

[97]文學研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2559339>

出版情報：文學研究. 97, 2000-03-31. Faculty of Literature, Kyushu University
バージョン：
権利関係：



中野三敏教授 近影

中野三敏先生 著述目録

著 書

諸家人名 江戸方角分

江戸風俗研究会

昭和五十二年七月

近世新崎人伝

毎日新聞社

昭和五十二年九月

戯作研究

中央公論社

昭和五十六年二月

近代蔵書印譜 初編、四編

青裳堂

昭和五十九年二月、平成九年六月

江戸名物評判記案内（岩波新書）

岩波書店

昭和六十年九月

江戸文化評判記（中公新書）

中央公論社

平成四年十月

内なる江戸 — 近世再考 —

弓立社

平成六年四月

江戸の板本

岩波書店

平成七年十二月

十八世紀の江戸文芸 — 雅と俗の成熟 —

岩波書店

平成十一年一月

編 著

日本古典文学全集

洒落本・滑稽本・人情本（共編）

小学館

昭和四十六年四月

大東急記念文庫善本叢刊

洒落本集・飲饌書集

大東急記念文庫

昭和五十一年二月、六月

甲子夜話 1、6、続篇1、8、

三篇1、6（共編）

洒落本大成 全30卷（共編）

図説日本の古典

京伝・一九・春水（共編）

秋月郷土館蔵書分類目録（共編）

三村竹清集 1、10卷（共編）

林若樹集（共編）

相見香雨集 卷1、4（共編）

近世子どもの絵本集（共編）

大田南畝全集 全20卷（共編）

宮武外骨著作集 第6卷（共編）

江戸名物評判記集成

砂払 上・下巻（岩波文庫）

日本名歌集成 近世編

新日本古典文学大系 全100卷（共編）

近世活字版目録（共編）

学海日録 全12卷（共編）

緑雨警語（校註）

平凡社

中央公論社

集英社

文献出版

青裳堂書店

青裳堂書店

青裳堂書店

岩波書店

岩波書店

河出書房新社

岩波書店

岩波書店

学燈社

岩波書店

青裳堂書店

岩波書店

富山房

昭和五十二年四月、五十八年十一月

昭和五十三年九月、六十三年十一月

昭和五十五年二月

昭和五十七年三月

昭和五十七年六月、平成八年十二月

昭和五十八年四月

昭和六十年三月、平成八年六月

昭和六十年七月

昭和六十年十二月、平成二年三月

昭和六十二年二月

昭和六十二年六月

昭和六十二年九月

昭和六十三年十一月

平成二年五月、

平成二年十月

平成二年十一月、五年六月

平成三年七月

難波鉦（岩波文庫）

日本の近世 第12巻

江戸の出版Ⅰ・Ⅱ（責任編集）

岩波書店

中央公論社

江戸文学 15・16

平成三年十月

平成五年五月

平成八年五月・十月

論 文

遊女評判記研究

川柳と私娼

「遊子方言」の作者をめぐる

秘本

文運東漸の一側面

遊女評判記と遊里案内

東急文庫本四種について

文人南郭と老荘

秘本拾遺

近世畸人伝拾遺 1〜13

自堕落先生山崎北華（上・下）

深井志道軒

増穂残口のこと

大江文坡のこと

近世文芸 8

国文学解釈と鑑賞 28巻3号

国文学研究 27

国文学 8巻7号

国文学研究 28

国文学 9巻2号

かゞみ 9号

文芸と批評 3

国文学解釈と鑑賞 29巻12号

経済往来

昭和三十七年十一月

昭和三十八年二月

昭和三十八年三月

昭和三十八年五月

昭和三十八年九月

昭和三十九年一月

昭和三十九年三月

昭和三十九年三月

昭和三十九年十月

昭和四十年二月〜四十一年七月

昭和四十年二月・四月

昭和四十年五月

昭和四十年六月

昭和四十年七月

金龍道人敬雄（のこと）

孤立道人大我のこと

澤田東江のこと

談義本研究（一）

—近世中期に於ける老莊思想流行の実体—

金龍道人伝攷

近世文芸の翻印と解題

「勞四狂」と自墮落先生

「伊香保の口遊」と山岡浚明

「戯作評判千石篩」

「艶道通鑑」 1～5

釈大我伝攷

文人と前期戯作

知見 洒落本紹介（一）～（十六）
所伝

談義本研究（二）—佚齋樗山の人と作品—

新しい小説の發生

三都・地方における漢学の状況

寓言論の展開

—特に秋成の論とその背景—

〃

〃

〃

国文学研究 31

「近世中期文学の諸問題」明善堂

淑徳国文 4～11

〃 4

〃 5

〃 6

〃 7～11

淑徳短大紀要 6

言語と文芸 51

書誌学 新8～33・34号合併号

国文学研究 36

「日本文学の歴史」8 角川書店

「中国文化叢書」9 大修館書店

昭和四十年七月

昭和四十年八月・九月

昭和四十一年三～五月・七月

昭和四十年三月

昭和四十一年六月

昭和四十二年一月～四十六年一月

昭和四十二年一月

昭和四十二年九月

昭和四十三年一月

昭和四十三年九月～四十六年一月

昭和四十二年三月

昭和四十二年三月

昭和四十二年五月～五十九年五月

昭和四十二年十月

昭和四十二年十二月

昭和四十三年二月

国語と国文学 45卷10号

昭和四十三年十月

書道全集 別卷Ⅱ(印譜篇)解説

平凡社

昭和四十三年十二月

山岡浚明年譜考

「近世中期文学の諸問題」二 博文社

昭和四十四年一月

評釈・艶笑小説(魂胆色遊懷男)

国文学 14卷10号

昭和四十四年七月

鶉衣 — 也有的俳文 —

「東海の俳諧史」泰文堂

昭和四十四年十月

狂文意識の背景 — 狂者の文 —

文学・語学 54

昭和四十四年十二月

狂文論

「近世文学論叢」桜楓社

昭和四十五年四月

前期戯作の方法 — 寓言と戯作と —

国語と国文学 48卷10号

昭和四十六年十月

増穂残口伝(上)

「近世中期文学の研究」笠間書院

昭和四十六年十二月

九大図書館蔵善本解説(一) (四)

九大学報 1076-1082

昭和四十七年十一月-四十八年五月

見立絵本の系譜 — 「百化鳥」の余波 —

語文研究 34

昭和四十七年十二月

蕃山と樗山

— 「遊会実録」「遊会余話」という本 —

文学 41卷1号

昭和四十八年一月

す、きの落穂 — 増穂残口の事蹟 —

「近世文学作者と作品」中央公論社

昭和四十八年一月

「傾城買二筋道」板本考

「長沢先生古希記念図書学論集」三省堂

昭和四十八年五月

聖堂の自由人・井上蘭臺

歴史と人物 3卷6号

昭和四十八年六月

談義本の場

文学・語学 69

昭和四十八年十月

樗山以後静観房まで(談義本研究 その三)

近世文芸研究と評論 5

昭和四十八年十一月

山東京伝・洒落とナンセンス

国文学 18卷15号

昭和四十八年十二月

「陽台遺編」板本考

ピブリア 58

昭和四十九年十月

評判記の外道

翻印「象の山ふみ」

残口八部書

羅漢寺廿四境詩集と伏山黙隠

雅と俗の文学 他

「写楽」新資料に想う

紹介・中村幸彦著「近世文芸思潮攷」

「諸家人名 江戸方角分」覚え書

増穂残口伝（下）

葎の根屑

通

「艶道通鑑」（注釈と解題）

「絵本東土産」（影印と解題）

「諸家人名 江戸方角分」考

秋月郷土館「黒田文庫」報告

秋成の文学観

漢文戯作の展開

上方から江戸へ・江戸文芸の誕生

・洒落本の世界

「歌舞伎評判記集成」月報6 岩波書店

ことひら 1月号

国文学 20巻1号

文学研究 72

「日本古典文学史の基礎知識」有斐閣

歴史と人物 6巻1号

語文研究 41

「近世の学芸―史伝と考証―」角川書店

文学研究 73

混沌 3

「日本文学における美の構造」雄山閣

「日本思想大系」60 岩波書店

「日本庶民文化資料集成」8 三二書房

浮世絵芸術 49

語文研究 42

「鑑賞日本古典文学」35 角川書店

「江戸文学と中国」毎日新聞社

昭和四十九年十月

昭和五十年一月

昭和五十年一月

昭和五十年三月

昭和五十年六月

昭和五十一年一月

昭和五十一年三月

昭和五十一年三月

昭和五十一年五月

昭和五十一年五月

昭和五十一年五月

昭和五十一年八月

昭和五十一年八月

昭和五十一年十月

昭和五十一年十二月

昭和五十二年二月

昭和五十二年二月

「近世の文学（下）」有斐閣

昭和五十二年三月

「葎の根屑」掘りのこし

混沌 4

昭和五十二年五月

故田村專一郎先生旧蔵「支子文庫」報告

語文研究 43

昭和五十二年六月

南畝旧蔵「童楽詩集」

「天理図書館善本叢書」月報 35

昭和五十二年七月

蔵書目 その一〜その十三

文献探求 1〜22

昭和五十二年八月〜六十三年九月

「万象随筆」

「未刊随筆百種」付録11 中央公論社

昭和五十三年一月

「一宵話」の諸本

「日本随筆大成」第3期19卷付録

昭和五十三年二月

吉川弘文館

「鑑賞日本古典文学」34 角川書店

昭和五十三年二月

沢田東江伝初稿その一

「近世文芸論叢」中央公論社

昭和五十三年六月

―享保十七年より宝暦四年まで

近世文芸研究と評論 14

昭和五十三年六月

沢田東江伝・初稿（その2）

文学 46卷6号

昭和五十三年六月

狂者蘇門山人伝

「日本随筆大成」別巻1〜10付録

昭和五十三年八月〜五十四年四月

塵録（一）〜（十）

吉川弘文館

昭和五十三年九月

「日本文学全史」(4) 近世 学燈社

昭和五十三年十一月

洒落本

「春日和男教授退官記念語文論叢」

昭和五十三年十二月

「しゃれ本」名義考

桜楓社

昭和五十三年十二月

述志の文学・その狂者精神

国文学 23卷16号

昭和五十三年十二月

「風流准仙人」

通人

翻刻と解題「海陸世話日記」

洒落本

残口と江戸文学

続塵録(一)

上方童話絵本二三・続紹

夜雨禪師蘭陵越宗伝

石崎文庫唐和学書二・三

—第5回展覧資料解説—

吉原以外の細見(一)(二)

斎藤秋圃の前半生—その奇妙な断絶—

寺町百菴の前半生—享保の遊俳—

南畝における「転向」とは何か

「九州俳書」解説

遊里と文学 —絵には書けない面白さ—

井上ひさし著「戯作者銘々伝」解説

「天文学」資料と研究」東京堂

「洒落本大成」付録6 中央公論社

「随筆百花苑」13 中央公論社

「日本古典文学研究必携」学燈社

「神道大系」月報10 神道大系編纂会

書誌学月報 4

「近世日本風俗絵本集成」

第七回配本解説 臨川書店

江戸時代文学誌 1

図書館情報 16巻4号

「洒落本大成」付録11・12 中央公論社

九大学報 1178

「今井源衛教授退官記念文学論叢」

九州大学文学部

国文学 27巻8号

大学広報 454

「近世風俗図譜」6 小学館

中公文庫

昭和五十四年五月

昭和五十四年十月

昭和五十四年十一月

昭和五十四年十一月

昭和五十五年一月

昭和五十五年六月

昭和五十五年七月

昭和五十五年十二月

昭和五十五年十二月

昭和五十六年一月・四月

昭和五十六年五月

昭和五十七年六月

昭和五十七年六月

昭和五十七年九月

昭和五十七年十月

昭和五十七年十月

「近世小説」解説

大学広報 461

昭和五十七年十二月

寺町百菴の後半生 — 享保の遊俳 —

文学研究 80

昭和五十八年二月

「近世後期戯作コレクション」解説

図書館情報 19卷2号

昭和五十八年七月

秋圃拾穂抄

西日本国語国文学会報

昭和五十八年七月

けいどう

「洒落本大成」付録20 中央公論社

昭和五十八年十一月

すい・つう・いき

「講座日本思想」5 東京大学出版会

昭和五十九年三月

「節婦実録」と「室街接脚夫伝」

「中村幸彦著述集」月報12

昭和五十九年三月

天愚孔平伝 — 資料紹介 —

語文研究 57

昭和五十九年六月

日本古典文学大辞典(百二十一項目)

岩波書店

昭和五十九年十月〜六十二年二月

国学者の俳諧論

文学 53卷1号

昭和六十年一月

解題「芙蓉房座右図目録」

「日本篆刻史論考」青裳堂

昭和六十年一月

天愚の越中守評

「天理図書館善本叢書」月報68

昭和六十年一月

八木書店

俳人外の俳諧観

「近世文学論攷」桜楓社

昭和六十年八月

戯作

国文学 30卷10号

昭和六十年九月

南畝の狂詩

「大田南畝全集」1 岩波書店

昭和六十年十二月

画本研究ノート

伝記 8

昭和六十一年二月

南畝の戯作

「大田南畝全集」7 岩波書店

昭和六十一年二月

南畝耕読 その一〜その十一

【大田南畝全集】月報2〜12 岩波書店

昭和六十一年二月〜六十二年十月

天愚孔平資料「鳩谷手牘」

ももんが 30巻4号

昭和六十一年四月

龍草廬

【近世の漢詩】汲古書院

昭和六十一年四月

南畝の歌文稿

【大田南畝全集】2 岩波書店

昭和六十一年八月

南畝の随筆

【大田南畝全集】10 岩波書店

昭和六十一年十二月

「建氏画苑」の初印本

【建部綾足全集】月報6 国書刊行会

昭和六十二年五月

天愚雪冤(一)〜(四)

文学 55巻7・9・10・12号

昭和六十二年七月〜十二月

18世紀の江戸

朝日ジャーナル

昭和六十二年七月

文耕著作外伝

【叢書江戸文庫】月報4 国書刊行会

昭和六十二年九月

どんな研究テーマがあるか・近世漢文学

国文学 33巻9号

昭和六十三年七月

南畝雑録

【大田南畝全集】17 岩波書店

昭和六十三年八月

「斉物論」解題略

【叢書江戸文庫】月報13 国書刊行会

昭和六十三年十月

板本書誌学談義 1〜37

【新日本古典文学大系】月報 岩波書店

平成元年一月〜五年三月

南畝の書簡・識語

【大田南畝全集】19 岩波書店

平成元年三月

亀齡軒斗遠の前半生

【奥村三雄教授退官記念国語学論叢】

桜楓社

平成元年六月

龍草廬(上・下)

創文 304号

平成元年十月

再び、筑前・筑後の田舎版

図書館情報 25巻4号

平成二年一月

亀賈の顛末

亀齡軒斗遠の後半生

談義本略史

【大田南畝全集】月報 20 岩波書店 平成二年三月

文学研究 87 平成二年三月

【新日本古典文学大系】81解説

岩波書店 平成二年五月

その内なる江戸
【斎藤緑雨全集】月報 3 筑摩書房 平成二年十二月

鶉居筆乘 — 南畝からみた秋成 —
【上田秋成全集】3 月報 中央公論社 平成三年五月

近世木活字本のこと
図書館情報 27卷1・2号合併号 平成三年六月

十七世紀の手練手管
学燈 88卷1号 平成三年十一月

— 遊女評判記「難波鉦」の世界 —
江戸時代文学誌 8 平成三年十二月

沢田東江伝初稿（その三）
学燈 89卷1号 平成四年一月

「緑雨警語」附註顛末
【江戸文学研究】新典社 平成五年一月

東山狼狽窟主人土卵
【日本の近世】12 中央公論社 平成五年五月

十八世紀江戸の文化
【新日本古典文学大系】84解説 平成五年七月

大田南畝
岩波書店 平成五年七月

秋圃遺聞
県文連ふくおか 平成五年九月

大型コレクション・近世木活字本・解説
九大学報 1329 平成五年十二月

雅語俗録 壹〜陸
雅俗 1〜6号 平成六年二月〜十一年一月

出版 — 筑前 —
【福岡県史通史編 文化（下）】 平成六年三月

静観房好阿

国文学解釈と鑑賞 59巻8号

平成六年八月

江戸の情報誌

本の窓 17巻9号

平成六年十一月

開籠放白鷗の記

『森銑三著作集』14月報 中央公論社

平成六年十二月

都市文化の爛熟

『日本通史』14 岩波書店

平成七年一月

死児の齡抄(一)～(三)

和本 20～22

平成七年四月～六月

江戸人の健康意識

本の窓 18巻7号

平成七年七月

吉原細見

平木浮世絵美術館 展覧会図録

平成七年九月

花鳥日記と三春行楽記

本の窓 19巻1号

平成八年一月

近世の児童文学

『岩波講座日本文学史』8 岩波書店

平成八年八月

写楽とは誰か

筑紫 21巻3号

平成八年九月

滑稽本について

『新日本古典文学大系』81解説

平成九年二月

岩波書店

戯作の範囲―二代男―首章を例にして―

『近世文学俯瞰』汲古書院

平成九年十二月

江戸の中の李卓吾

大学出版 39

平成十年十月

中村さんのことども

富士フェニックス論叢 特別号

平成十年十一月

読む人・書く人・作る人 一本の軽重

図書 597号

平成十一年三月

座談会

〈鼎談〉洒落本とその意義

水野稔・朝倉治彦

近世後期の思想と文学

尾藤正英・日野龍夫

近世の出版

今田洋三・宗政五十緒・尾形仿

言葉と制度

井上ひさし

注目される江戸の絵本

狩野博幸

新しい歌舞伎史を求めて

鳥越文蔵・今尾哲也・服部幸雄

古典文学を注釈する試み

久保田淳

学海日録の魅力

今井源衛・松崎仁・市川任三

江戸文化の「魅力」とは何か

俵万智

「三田村鳶魚全集」25月報

中央公論社

文学 46巻6号

昭和五十二年四月

昭和五十三年六月

文学 49巻11号

昭和五十六年十一月

国文学 27巻4号

昭和五十七年三月

日本の美術 258号

昭和六十二年十一月

歌舞伎研究と批評 1

昭和六十三年八月

新刊展望

平成元年三月

図書 498号

平成二年十二月

「日本の近世」12 月報12

平成五年五月

日本の古典文学とエロティシズム

本の窓 18巻2号

平成七年二月

今西祐一郎・秦恒平

近世歌文の世界

文学 6巻3号

平成七年七月

上野洋三・松野陽一

江戸の出版 上・下

江戸文学 15・16

平成八年五月・十月

市古夏生・鈴木俊幸・高木元

「まこと」江戸の文化意識 若冲と竹田

古今 2号

平成十一年三月

狩野博幸

新聞

日本近世文学会春季大会を終えて

中日新聞

昭和四十三年六月二十八日

再評価される近世文学

毎日新聞

昭和四十三年六月二十二日

旅の歴史 5・6・7回

中日新聞

昭和四十五年七月二十二日

「諸家人名江戸方角分」考

朝日新聞夕刊

昭和五十年十月十五日

上方の子供絵本

朝日新聞夕刊

昭和五十八年一月二十二日

鳶魚の書 江戸文学研究の手掛かりに

朝日新聞夕刊

昭和五十九年十一月十日

大学に入りたてのころ

朝日新聞夕刊

昭和六十年四月二十日

江戸ジャーナリズム考

公明新聞

昭和六十一年一月十二日

二十四日

西国路と近世文学

しごとの周辺 (1) } (12)

朝日新聞夕刊
朝日新聞夕刊

昭和六十一年一月十二日
昭和六十一年十二月十五日

} 二十七日

江戸文化雜観 (1) } (10)

西日本新聞

昭和六十三年八月四日 } 十月十三日

江戸的成熟

毎日新聞

平成二年一月十一日

国立大学における日本学の惨状

西日本新聞

平成二年九月十六日

一人乗りのタイムマシーン (1) } (50)

西日本新聞

平成三年五月二十六日

} 七月二十三日

「耳囊」日の目見た江戸期奇談の聞書集

産経新聞

平成三年八月二十一日

視点 (1) } (12)

朝日新聞

平成三年十月二日 } 十二月二十五日

西国大名の文事 雅・俗を楽しむ

西日本新聞

平成四年一月十七日

写楽追跡の顛末 上・下

西日本新聞

平成五年六月二十二日・二十三日

十八世紀・江戸文化の魅力

聖教新聞

平成五年十一月二日

〔写楽シンポジウム〕

徳島新聞

平成九年八月五日

中村幸彦先生の学問

毎日新聞

平成十年五月二十九日

江戸に即して江戸を見る

朝日新聞

平成十年七月二十四日

明治文学に江戸の視点を

雜記

書評・日野龍夫「江戸人とユートピア」

文学 45卷8号

昭和五十二年八月

暉峻先生頌

わせた国文ニュース 28号

昭和五十三年五月

私の学生時代

(早大)文学部報

昭和五十三年十月

雑感

わせた国文ニュース 37号

昭和五十七年十一月

文学全集の縦割りと横割り

文学 52卷11号

昭和五十九年十一月

文化元年の文化

文学 52卷12号

昭和五十九年十二月

卒論雑感

わせた国文ニュース 44号

昭和六十一年五月

紹介・野間光辰著「近世芸苑譜」

国文学 31卷7号

昭和六十一年六月

すずめの涙・ごまめの居直り

世界 499号

昭和六十二年三月

生涯学習時代の大学図書館における

情報・サービス

図書館協会全国大会講演

昭和六十二年十月

紹介・浜田義一郎著「江戸文芸攷」

国語と国文学 66卷3号

平成元年三月

近松研究所頌

近松研究所所報 1

平成元年七月

目録と地方文献

葦書房目録 第20号

平成二年二月

随想「藤園堂賛」

東海近世 3

平成二年五月

江戸文化と性

現代性教育研究月報 8卷9号

平成二年九月

女子学生の本質に関する深淵なる考察

高校教育展望

平成三年一月

林君はおいしい

本音と建前と

書評・水野稔編「近世文芸論叢」

文化街、そして一条菩薩へのオマージュ

新米学部長の抱負

追悼・渡辺宏君

まじめになって近況報告

一九九三年

―教養主義に関する一つの感慨

江戸のダンディズム

三田村鳶魚の「教化と江戸文学」

学生の文章表現力に関する杞憂一、二

読切講談・大学改革の御粗末

さようなら九州大学

ソウル大訪書の記

三田評論

九大国語国文学科必携

国文学 37巻10号

じゃじゃ馬会報

九州大学同窓会会報 36号

附設高校同窓会

わせだ国文ニュース 59号

九州大学同窓会会報 37号

NHK出版「徳川吉宗」

歴史海流

九大教育情報 2

わせだ国文ニュース 69号

九州大学学報 9

九大広報 5

平成三年八月

平成三年十月

平成四年一月

平成四年十一月

平成五年三月

平成五年四月

平成五年十一月

平成六年三月

平成六年十二月

平成八年一月

平成十年二月

平成十年十一月

平成十一年三月

平成十一年三月

パンフレット・引札類

京都大学国語国文資料叢書・推薦の辞

臨川書店

昭和五十四年

宝の山・宝の蔵

【尾崎久弥コレクション・マイクロフィルム版】

僥倖 【近世儒家文集集成】

近頃残念なこと 水田紀久著 【近世浪華学芸史攷】

【肥後文献解題】の復刊によせて

望外の歎び

木村三四吾編 【近世物之本江戸作者部類】

市場直次郎著 【西日本民俗文化考説】推薦の辞

ぺりかん社 【江戸人物読本】を推す

新版・稀書複製会叢書に寄す

【和学者総覧】の刊行に寄せて

秋成が真の古典となる日 【上田秋成全集】

【天明俳書集】御披露目口上

小径の隅々までも 【森銃三著作集・続編】

知的巨人の丸抱え 【狩野文庫マイクロ版集成】

三度目のねうち 【日本随筆大成】新装版

有用の稀書 【大惣本稀書集成】

従吾所好 — 向井さんの御仕事 —

向井信夫著 【江戸文芸叢話】

雄松堂

昭和五十九年十一月

ぺりかん社

昭和六十年

松泉堂

昭和六十一年

葦書房

昭和六十二年

八木書店

昭和六十三年三月

九大出版会

昭和六十三年三月

ぺりかん社

平成元年

臨川書店

平成元年八月

汲古書院

平成二年三月

中央公論社

平成二年四月

臨川書店

平成三年九月

中央公論社

平成四年七月

丸善

平成五年二月

吉川弘文館

平成五年四月

臨川書店

平成六年二月

八木書店

平成七年五月

きわめて有意義　【定本日本絵画論大成】

誉め言葉　【岩波講座　歌舞伎・文楽】

【硯北日報】の刊行をかなしむ

ぺりかん社

岩波書店

太平書屋

平成八年

平成九年七月

平成九年十一月